

【工夫のポイント】

- 地下ダムの建設により、新たに**農業用水が確保**されたことを契機に、「**ごま**」や「**トマト**」等の**園芸作物を導入**。白ゴマの生産量は全国一を誇る。
- **白ごまを使い**、「ごまドレッシング」、「ねりごま」、「ごましゃぶダレ」等の**商品開発**を行い、喜界島の特産品として製造・販売。

基盤

畑地かんがいの整備による労力の軽減と高収益作物の導入

受益面積の100%でスプリンクラー等の畑地かんがい施設が整備され、かん水労力軽減、収量安定、品質向上、高収益作物導入等を実現。



畑かん用水による労力節減



施設園芸の導入

基盤整備
(H4年～H15年)

【整備前】

台風の上陸が多いうえ、岩盤が石灰岩のため河川がなく、台風・干ばつに強いサトウキビを基幹作物としていたが、**恒常的な水不足**による不安定な農業経営を余儀なくされてきた。



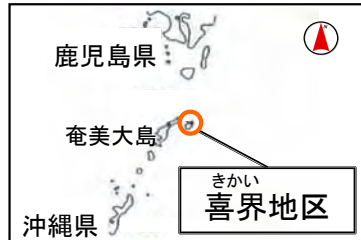
給水スタンドでの水汲み



サトウキビの干ばつ状況

【取組地域の概要】

- 位置
きかいちょう
鹿児島県喜界町(過疎等)



- 主要作物
・サトウキビ、ごま、トマト等
- 主な支援施策
・国営かんがい排水事業(H4～H15)
・県営畑地帯総合整備事業(H8～H22)
・農山漁村活性化プロジェクト支援交付金(H27～H29)
・多面的機能支払交付金(H19～)
・奄美群島振興交付金(H26～H30)
・甘味資源作物安定生産体制緊急確立事業(H25～H26)

生産現場

高収益作物の導入から一大産地へ成長



- 園芸作物の導入が進み、**白ごまに関しては、日本一の生産量**を誇る産地へ成長。

加工・流通

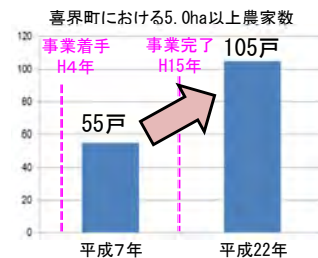
女性の力を活かした6次産業化の推進



- 地域の**女性グループが中心**となり、園芸作物を使った加工品の開発・生産・販売に取り組む。

担い手

農地の利用集積による大規模経営農家の増加



- 整備を契機とした農地の集積により、**経営規模5ha以上の大規模農家が増加**。地域の農業の担い手確保・育成にも貢献。

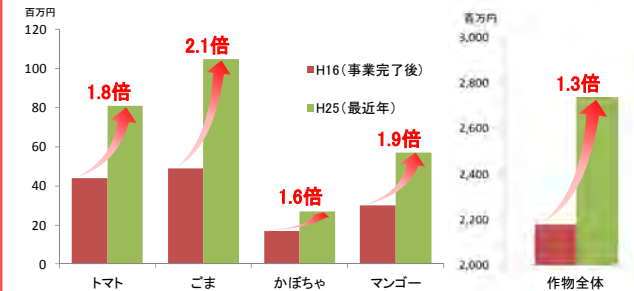
【出典：農業センサス、喜界町聞き取り】

用水の安定供給を通じた高収益作物の導入等による農業産出額の増加

- 事業を契機として高収益作物の産出額が向上しており、**喜界町全体の産出額向上を実現**。また、6次産業化の推進など地域の活性化にも貢献。



喜界町における農業産出額の推移



【出典：「奄美群島の概況」、喜界町調べ】